

会 議 録

平成21年6月11日調製

審議会等名	平成21年度 第1回 三条市公民館運営審議会		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	平成21年6月3日(水) 午後1時57分～3時54分		
開催場所	下田公民館 多目的ホール	傍聴者	なし
		報道機関	三條新聞社
出席者氏名	運営審議会委員 (12人) 小林斉子委員長(議長) 阿部涼子副委員長 丸山正夫委員 佐藤和恵委員 小杉武久委員 田中 茂委員 永井ミツエ委員 近藤喜美子委員 弥田正蔵委員 米山文子委員 野崎輝子委員 山口知子委員		
	公民館職員 (17人) 宗村市民部長 金子生涯学習課長 捧中央公民館長 坂井嵐南公民館長 藤崎井栗公民館長 鈴木本成寺公民館長 大坂大崎公民館長 石田大島公民館長 高波栄公民館長 土田下田公民館長 長橋館長補佐(中央) 麦倉副参事(中央) 川瀬囑託員(井栗) 田中囑託員(本成寺) 小林囑託員(大崎) 渡辺囑託員(大島) 坂井館長補佐(栄)		
議 題	(1) 委員長、副委員長の互選		
	(2) 報告事項		
	ア 平成20年度実績報告について		
	イ 平成21年度事業計画について		
	(3) その他		
会議内容	別紙のとおり		

<p>捧中央公民館長</p>	<p>定刻より少し前ではありますが、皆様お揃いですので、これより、平成21年度第1回公民館運営審議会を開催いたします。</p> <p>改選後最初の会議ですので、委員長、副委員長は不在です。委員長選任までの間、中央公民館長の捧ですが、私の方で進行させていただきますので、よろしくお願い致します。</p> <p>なお、この度は辞令書の交付にあたりまして、今回の会議開催まで1か月余りの間がありましたことから、郵送でお渡ししましたことをご了承いただきたいと存じます。</p> <p>本日は、14名の委員の中で本間委員と小柳委員から欠席の連絡をいただいておりますので、12名の出席で開催させていただきます。</p> <p>開会にあたりまして、宗村市民部長より開会のあいさつをお願いします。</p>
<p>宗村市民部長</p>	<p>皆さんごめんください。市民部長の宗村と申します。</p> <p>平成21年度第1回公民館運営審議会の開催にあたりまして一言ごあいさつを申し上げます。</p> <p>今ほど捧中央公民館長からお話がありましたが、過日皆様方のところに教育委員会から公民館運営審議会委員としての委嘱状をお届けさせていただきました。これから2年間、当市の公民館活動の推進に対しまして、格別なご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願いします。</p> <p>今、公民館のあり方をめぐりまして様々な意見が交わされております。公民館としての講座のあり方、運営のあり方、社会の様子に伴って発生する家庭教育、学校との連携、地域コミュニティとの連携など数多くの課題があります。平成18年度の教育基本法の改正を受けまして、昨年度は公民館関係者の意識のあり方、公民館の管理運営のあり方について大変重要な改正がありました。特に、公民館の運営状況に関して、評価と改善をし、その結果を地域の皆さんに公表するといった説明責任というものが今以上に強く求められるようになりました。公民館が自立した市民を作る、より良い地域を作る、そういったものをめざした公民館の役割というものが、一層求められるようになってまいりました。今年度は公民館の法的拠り所であり社会基本法が制定されまして60年目の節目にあたります。公民館は原点に立ち返って公民館の意義という共通認識を持っていただくことが大事ではないかと思えます。そのためには、皆さん方からお知恵をお借りして、公民館活動をより良いものにしていただきたいと思いますことをお願い申し上げます。</p>
<p>捧中央公民館長</p>	<p>最初ですので、自己紹介をお願いします。</p> <p>—— 三条市公民館運営審議会委員名簿の順により順次自己紹介 ——</p> <p>—— 各公民館長・職員順次自己紹介 ——</p> <p>—— 資料の確認 ——</p> <p>—— 「公民館運営審議会委員の手引き—再改訂版—」に基づき、公民館運営審議会の役割、性格および位置づけ等について簡単に説明 ——</p>
<p>捧中央公民館長</p>	<p>それでは、議題（1）委員長、副委員長の互選についてですが、委員長、副委員長の選出については、今日出席の委員で互選をお願いしますが、自薦、他薦に</p>

丸山委員	<p>よって決めていただきたい。</p> <p>先回やっていたいただいた小林斉子さんが委員長に適任だと思います。</p> <p>—— 異議なしの声あり ——</p>
捧中央公民館長 丸山委員	<p>副委員長も互選で決めていただきたいのですがいかがでしょうか。</p> <p>文化団体協会会長の阿部涼子さんをお願いしたい。</p> <p>—— 異議なしの声あり ——</p>
捧中央公民館長	<p>委員長に小林委員、副委員長に阿部委員ということでよろしいでしょうか。</p> <p>—— 異議なしの声あり、拍手 ——</p>
捧中央公民館長	<p>それでは、委員長、副委員長席に移動をお願いします。</p> <p>—— 委員長、副委員長席に移動 ——</p>
捧中央公民館長	<p>それでは、ただいまご就任いただきました小林委員長さんと阿部副委員長さんから就任のごあいさつをお願いします。</p>
小林委員長	<p>初めての方が大変多く、特に女性の方が増えられまして、男女共同参画を実践している公民館運営審議会でございます。</p> <p>改めて公民館運営審議会委員の手引を読んで参りました。何年か委員をやっている間に慣らされてしまい、思いも新たにこの席に臨まなければいけないという気持ちになって参りました。また選任を受けたわけですが、気持ちも新たに委員の皆様のお力をいただきながら公民館の運営に少しでもお役に立ちたいというふうに思っています。幸いなことに、これ以上ない副委員長さんが就任されました。副委員長の強大なお力をお借りして、また皆様一人ひとりの力を存分にいただきながら2年間務めて参りたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。</p>
阿部副委員長	<p>今日初めて出席させていただきましたのに、副委員長ということで驚いておりますが、それこそ幸いにも委員長がベテランで居られますので、足を引っ張らないよう努力していきたいと思っております。</p> <p>私は、文化団体協会から代表して参りましたが、先ほど公民館運営審議会委員の手引に1団体の利益を優先するような委員になってはいけないと書いてありました。実は、文化団体協会は公民館がなければ発展しなかつただろうと思っております。また、昔から公民館と文化団体協会は行政との連携の中でやってきたのではないかと考えています。これからは、市民部長が言われたように、地域のニーズを把握しながら務めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。</p>
捧中央公民館長 小林委員長	<p>これからは、小林委員長さんから議長として議事進行をお願いします。</p> <p>本日の審議会は、定員14名のところ出席委員12名でありますので、委員の過半数以上の出席ですので成立することを報告いたします。</p> <p>それでは、これより議事に入ります。報告事項ア平成20年度実績報告について説明をお願いします。</p>
長橋館長補佐	<p>—— 説明前に、送付資料の修正を依頼 ——</p> <p>—— 資料冊子に基づき、全公民館の事業実績を総括的に説明 ——</p>
小林委員長 丸山委員	<p>ただいまご説明がりましたが、ご質問、ご意見があったらお伺いいたします。</p> <p>2頁中央公民館の高齢者教育「元気が出る講演会」の満足度2と1で4名います。253名中4名は数字的には大きくないですが、3の方も45人もいます。</p>

長橋館長補佐	<p>少しレベルが落ちている感じがします。講演の内容とこの数字の意味するものがどういふところに問題があるのか、わかれば教えていただきたい。</p> <p>元気が出る講演会につきましては、平成21年3月18日午後2時から中央公民館大ホールで開催しました。内容は「料理づくりは健康づくり」～食べて元気に～をテーマに新潟調理師専門学校校長吉田郁子さんから講演いただいたものです。対象は、60歳以上の方で、253名の受講がございました。アンケートの内容については、資料を持ってきておりませんので、どういった内容か把握できません。</p>
丸山委員	<p>アンケートのこの2や1の数字を見て、内容を把握していただきたい。そこから何かわかる。反省事項を記入していただければと思います。</p>
小林委員長	<p>丸山委員のご意見は、アンケートの結果が数字に示されています。書かれたアンケート調査には、記述部分もあるだろうから、こういった部分も把握しておいてほしいということだと思います。</p>
長橋館長補佐	<p>内容が少しわかりました。大ホールのせいもあったと思いますが、声が小さくて聞き取りにくかった。会場が寒かった。というようなご意見がありました。</p>
捧中央公民館長	<p>こういった意見を踏まえて、次期開催する時に参考にさせていただき、直すところがあれば直し、アンケート結果がより良いものになるよう努めていきたい。</p>
丸山委員	<p>5頁中央公民館の施設利用者数の合計125,362人が多いか少ないか、理解ができない。前年の数字や伸び率など比較できるものがない。それらから、事業数、受講者数などの原因を突き詰めていきます。できれば、前年の数字を示していただいで比較していただければありがたい。</p>
捧中央公民館長	<p>中央公民館の計125,362人、上林分館の計11,554人合計136,916人。平成19年度の合計が146,443人で差が約1万人です。中央公民館に限って見てみましたが、講座の開催数ではなく中央公民館には大ホールがあります。大ホールの利用で、市民の方が利用するコンサートやイベントの増減によってその位の差が出ます。その影響だと推計されます。公民館個々の分析はしていませんが、公民館全体でも平成20年度が約30万3千人、平成19年度31万4千人おおよそ1万人の差があり、中央公民館の影響だと思います。大ホールの利用は、回転率を上げることが必要だと思います。講座は、前年とほとんど変わりなく、比率で96.3%。実のある講座で、皆さんから参加していただき利用率が上がるよう考えていきたい。</p>
丸山委員	<p>大ホールの影響だろうということですが、事業数についても見たい。ここに表現していただかないと良いか悪いかわからないので、よろしく願いします。</p>
捧中央公民館長	<p>次回、総体的に大まかな傾向が把握できるよう検討をしたい。</p>
小林委員長	<p>後段の部屋別利用状況にホールの利用も出てきます。前年の数字が表示されれば、皆さんも理解できます。表記の仕方を考えていただきたい。</p>
丸山委員	<p>事務量を増やすことのないよう、出ている数字でいいのでお願いします。</p>
小林委員長	<p>他にご意見等ございませんか。</p> <p>ないようですので、平成20年度実績報告について了承いたします。</p>

小林委員長	<p>—— 委員長から暑いため、クールビズでの対応を提案 ——</p> <p>次に、報告事項イ平成21年度事業計画について説明をお願いします。 なお、説明につきましては、簡単・明瞭をお願いします。 それでは、中央公民館から説明をお願いします。 平成21年度の事業計画について、中央公民館からお願いいたします。</p>
長橋館長補佐	<p>—— 総括的に平成21年度三条市公民館運営計画について説明 ——</p> <p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 —— (きっとたのしい! みんなで農業体験講座、オカリナ教室、市民総合大学、 ふるさと映画村)</p>
小林委員長	<p>全ての公民館の説明が終了してから、一括、質問・ご意見をお伺いします。 次に嵐南公民館をお願いします。</p>
坂井嵐南公民館長	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 —— (夏休みこども体験学習、ひまわり専科、さわやか大学、いきいきウォー キング教室)</p>
川瀬嘱託員 (井栗)	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 —— (初心者パソコン教室、井栗地区人生塾、文集「伊久礼」、ケータイ活用 術)</p>
田中嘱託員 (本成寺)	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 —— (ピノキオクラブ、せいかつ塾、実年教室、かんたん! シニアのためのケ ータイ入門、月岡分館コンサート)</p>
小林嘱託員 (大崎)	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 —— (本館分: 体験教室、美術館めぐり、ゆかた着付けレッスン、長寿サロン) (分館分: チャレンジ教室、やさしく学ぶむづかしい憲法9条、近世保内 の歴史と諸相、いきいき健康づくり講座)</p>
渡辺嘱託員 (大島)	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 —— (和の再発見講座、ことぶき学級、認知症サポーター養成講座)</p>
坂井館長補佐 (栄)	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 —— (ジュニア・リーダー研修会、ふるさと歴史探訪、いちい大学、巡回大学、 ウォークラリー大会、集落公民館活動推進事業委託)</p>
土田下田公民館長 (下田)	<p>—— 資料冊子に基づき、主に次の項目、事業について説明 —— (事業計画全体について)</p>
小林委員長	<p>それでは、これより質問、ご意見を受け付けます。</p>
丸山委員	<p>1頁の平成21年度三条市公民館運営計画の2、運営方針(5)事業評価の導入 による事業の充実で、評価を行うとはどのような内容でしょうか。</p>
捧中央公民館長	<p>公民館活動だけでなく生涯学習全般について、評価をなささいということにな っています。評価項目については今後示されますが、例えば、充足率、参加率な どの指標が示されて、それをトータル的にわかりやすく評価する。三条市とし て行政評価をやっていますが、そのようなものを公民館活動全般にやると考えて いただきたい。</p>
丸山委員	<p>評価表があって、そこを埋めていくと自動的にできるということですか。</p>

捧中央公民館長	<p>具体的に評価項目等示されていないのでどういった形になるか、おそらくいくつかの項目を当てはめていくようになると思うが、これから示されてきます。</p>
米山委員	<p>昨年もお聞きしましたが、1-2頁、1-3頁、各公民館でもの中でも、どここの課と連携とありますが、どこが中心になっているかわかりません。特に、「みんなで農業は」始まったばかりで、公民館、生涯学習課、農林課などとあり、結構バタバタしているのではないかと思います。その辺はどうなっていますか。</p>
捧中央公民館長	<p>連携というのは、言葉では簡単ですが実施は難しい。ご存じのとおり公民館が担っている社会教育というのは少年期から高齢者まで様々あります。各課もまた、様々な課題を抱えながら事業をやっている、市民の皆様の理解を得るために講座や教室をやっているところもあります。その他に公民館が社会教育の分野でもいろいろな講座や教室をやっています。そこをきちんと行政の目的に向かって、住民の方にこういうことをお知らせする必要があることを、お互い課同士で話をして、要らないものは止め、要るものの充実を図ることが私の考える連携だと思いますので、全部が連携できているとは思いませんが、徐々に整理をしながらやっていきたいと思っています。そのひとつが「みんなで農業」です。農家が農業の分野だけをやるのではなく、食育とか地域で展開している公民館との連携ということで一つの事例として、うまくいくと形になってくるのではないかと思います。確かにバタバタしましたが、皆さんから楽しんでやっていただいています。</p>
阿部副委員長	<p>1-13頁中央公民館「聞く・見る・知る・感じる非核平和講座」、6-3頁保内分館「やさしく学ぶむずかしい憲法9条」ですが、内容や講師の経歴がよくわかりませんが、公民館が講座として実施する場合、思想・信条が偏らないよう、公民館で思想教育が深められるようになれば大変なことになるので、毎回内容をチェックしていただきたい。今までは、思想的なことは公民館では受け入れられないということが基本方針だったと思いますので、十分ご注意ください。</p>
捧中央公民館長	<p>宗教的・イデオロギーのことについては、気をつけないといけないと思っています。</p> <p>1-13頁中央公民館「聞く・見る・知る・感じる非核平和講座」の趣旨は、市民の知識や技術等をご自分でPRしていただいて市民活動の一助にさせていただきたいと始めました。応募いただいた時点で面談して、どういう趣旨で、どういう講座をやりたいのかをチェックさせていただいた中で、三条市は非核平和都市宣言をやっている、毎年広島から講師を招いて講演会をやったり、以前には中学生を広島に派遣したりしている実績があるので、行政との協働といった部分でこういった講座を開催したいという趣旨で、決してイデオロギーではないということでしたので、市民総合大学でさせていただくことになりました。</p> <p>6-3頁保内分館「やさしく学ぶむずかしい憲法9条」について詳しいことはわかりませんが、保内分館長がぜひこういった講座をやった方がいいと、昨年から企画して4月の早い段階で実施しました。実施した結果については、多くの方から出席いただきました。委員の心配された内容については、講師の方にも十分注意して実施いたしました。</p>

米山委員	<p>関連して、4－9頁本成寺公民館「かんたん！シニアのためのケータイ入門」の講師が、NTTドコモとなっています。KDDIやソフトバンクもあり、そのところが気になります。そのあたりについても、気をつけていただきたい。</p>
捧中央公民館長	<p>ご指摘のとおり、NTTドコモ自身が民間の会社になっているので、表記の仕方について考えていきたい。</p>
小林委員長	<p>講師全体の話として受け取っていただきたい。今、個別に講座の内容、講師、イデオロギーの問題とか微妙な部分が公民館活動に抵触するということを皆さんが懸念されているのだと思います。講師の選定には慎重にお願いをしたい。</p> <p>他にご意見はございませんか。</p> <p>この公民館運営審議会は、必ず一人一言発言をお願いしています。今回初めての方には厳しく言いませんが、ぜひ発言してからお帰りいただきたい。</p>
田中委員	<p>昨年初めて男の料理教室に参加しました。大変実のあるものでした。今後とも一人暮らしも多い中、男の人も料理を作るように努めていただきたい。</p>
野崎委員	<p>いろんな企画があり、各公民館の苦勞が感じられます。</p> <p>7－6頁大島公民館「和の再発見」は、興味があります。どのような発想からですか。</p>
渡辺囑託員	<p>講座を運営するヒントとして、普段から催し物やインターネットをチェックしています。その中で住民の方から参加してもらえそうなものを企画しました。</p>
小林委員長	<p>他にご意見はございませんか。</p> <p>他にないようですので、事務局から事務連絡をお願いします。</p>
捧中央公民館長	<p>—— 資料に基づき、第二中学校区公民館について説明 ——</p>
金子生涯学習課長	<p>—— 社会同和教育市町村巡回研修会について説明 ——</p>
捧中央公民館長	<p>—— 新潟県公民館大会について説明 ——</p>
金子生涯学習課長	<p>—— 錦織 健テノール・リサイタルチケットの購入依頼について説明 ——</p>
小林委員長	<p>社会同和教育市町村巡回研修会は、委員長、副委員長はすでに出席の予定です。その他に参加できる方は、挙手をお願いします。</p> <p>—— 数名挙手あり ——</p>
小林委員長	<p>詳細については、直接生涯学習課にご連絡をお願いします。</p>
米山委員	<p>公民館作品展の案内を各公民館からいただくが、一覧表にならないでしょうか。</p>
捧中央公民館長	<p>わかりやすい情報提供を検討したい。</p>
小林委員長	<p>各公民館からの郵送経費の面からも、検討していただきたい。</p> <p>それでは、本日の公民館運営審議会の記録につきましては、事務局で作成したものを、私と中央公民館長が確認し、会議録として調整したうえで、教育委員会と市の情報公開コーナーへの提出及びホームページへ掲載しますので、ご了承をお願いします。</p> <p>最後に、副委員長さんから閉会のあいさつをお願いします。</p>
阿部副委員長	<p>ちょうど2時間の会議でした。</p> <p>皆さんから活発な審議をしていただきましてありがとうございました。残念ながら、3名の方の意見がありませんでした。次回は必ずご意見をいただきたい。</p>

私も初めてなのでどんな意見を言っているかわからなかったが、一生懸命言わなければと思って頑張りましたので、皆さんからもよろしくお願ひしたい。
忙しい中本当にありがとうございました。